令和4年度

9月園だより

洛北幼児園
TEL 075-491-0457
FAX 075-491-0486
一時預 075-491-0470

朝晩過ごしやすくなり、また虫の鳴き声も変わり少しずつ季節の変化を感じるようになりました。先日、先輩保育士と三重の友人宅へ稲刈りの手伝いに行ってきました。稲穂の上にトンボが飛び交い、稲を刈る度にカエルやカマキリ、バッタが逃げていくような環境でした。昼食時に「京都の子どもはイモリやヘビを見つけるだけで大騒ぎになる」や「カブトムシの手に入れ方(買う?捕りに行く?)」などの話になりました。今の子どもは…、都会の子どもは…、という話にもなり。同じ経験をしても人それぞれ感じることが違うように、年齢や環境に違いがあると生活背景の根っこそのものが違い、それぞれの「感じ方」や「当たり前」が変わります。相手の状況を考えもせず、自分の感覚だけで事を進めるとただの「独りよがり」になります。立場によって見方が変わるように「誰の」「どの」立場で考えるという事が重要になると考えます。自分自身を振り返ると、保育現場で子どもに上手く伝わらない時、ついつい自分の感覚で伝えてしまっていたり、わかっている前提で話をしていることがあります。これを日々修正し、コミュニケーションを取って関わることが子ども理解につながり、また信頼関係を作っていく事でもあります。それはもちろん子どもと保育士の関係だけでなく、子ども同士、親子、保育士と保護者、職場(大人同士)でも同様だと思います。

今月のテーマは「よし、やるぞ」です。運動会に向けての意味がこめられています。それだけでなく、口先だけの「気持ちはわかる」や「相手の気持ちがわからない」と放棄するのではなく、一大人として改めてそう言った部分を考えながら、子ども達と過ごしていきたいと思います。

クラス目標

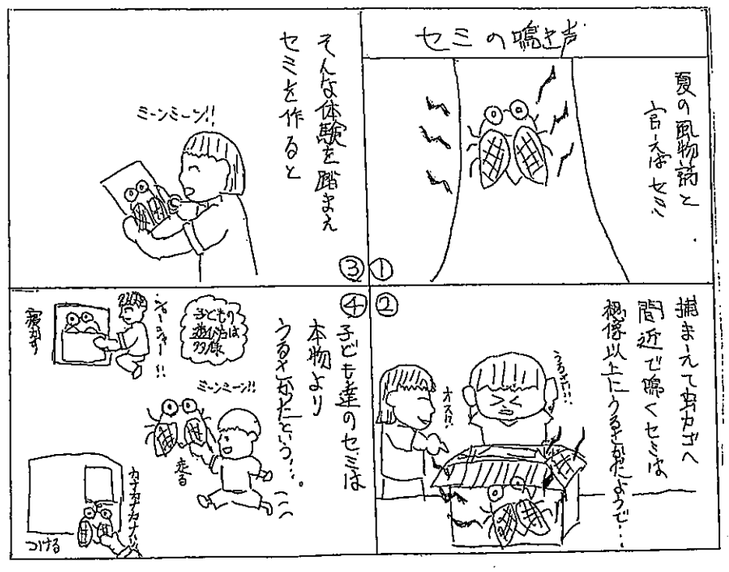
こりす：全身を動かして遊び、探索活動を楽しむ
りす：保育者や友だちと一緒に楽しく身体を動かす
うさぎ：全身を使っていろいろな運動遊びを楽しむ
ちゅうりっぷ：友だちと一緒に楽しく身体を動かす

たんぽぽ：約束事を守って、友達との生活・遊びを楽しむ
ひまわり：様々な活動に意欲的に挑戦し、達成感や満足感を味わう
給食室：自分から意欲的に楽しんで食べよう

行事予定

14日(水) にこにこガーデン
21日(水) 運動会リハーサル①
28日(水) 運動会リハーサル②

- プール遊びへのお手伝いありがとうございました。
- 5日(月)～16日(金)まで大谷大学の実習生が来られます



デフォルメされているのか、感じたままなのか、子どものセミの声は本物以上でした。

ちなみに園ではクマゼミ(9割)アブラゼミ(1割)程度で捕れました。鳴き声のイメージが強いミンミンゼミはおらず、世間のイメージが子どもに与える影響の強さも感じました。他のことでも子どもに先入観を与えないように関わっていきたいものです。

※ミーンミーン(3割) シャーシャー(1割) カナカナカナ(1割)
(子どもセミの鳴き声)